

平成 2 6 年度
事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人豊田市国際交流協会

平成26年度事業報告

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: T I A）は、昭和63年10月の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念の下、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

平成26年度は、ボランティア主体で行われていたポルトガル語・中国語の母語保持教室をT I A主催でスタートさせたり、豊田市が構築した「とよた日本語学習支援システム」を活用した日本語教室を全面的に取り入れ、社会参加や交流を目的とした日本語学習の機会を提供したりするなど、地域在住の外国人の支援に一層力を入れました。

また、国際理解教育セミナーとナショナルデーではブラジルを取り上げ、まちなかでサンバパレードを開催するなど、市民を巻き込んだ取組みを行い、地域での国際理解や多文化共生の推進に努めました。

さらに、賛助会員制度につきましては、個人会員133人、法人・団体会員57法人・団体の皆様から、1,620,000円もの賛助金をいただくことができました。このようなご支援、ご協力の下、これからもボランティアや関係団体の皆様との連携をより密にし、時代に即した様々な事業を積極的に行うことで、市民が主体となった国際のまちづくりを目指してまいります。

公益目的事業1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 国際親善使節の受入れ（受託事業＋自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めた。

ア ウェイン州立大学学生受入れ

米国デトロイト市の大学で日本語を学ぶ学生が豊田市内でホームステイをしながら、市内の工場見学、豊田市長への表敬訪問等を行う予定であったが、学生の来日中止により実施しなかった。

イ International Educators to Japan（I E J）プログラム受入れ

海外進出日系企業の駐在員子どもを受け入れている現地公立学校の教師を日本に招待するプログラムへの協力。デトロイト市からの教師を豊田市で受け入れ、ホームステイ、市内の学校訪問等を実施した。

時 期 平成26年6月26日（木）～28日（土）

受入人数 5人

ウ 桜花学園大学留学生受入れ

大学の事情で受入れは実施しなかった。

(2) ナショナルデーの開催（受託事業＋自主事業）

とよたグローバルスクエアにて、世界各国の文化や生活を紹介する機会を設け、在住外国人や市民にボランティア活動の場を提供するとともに、市民主体の国際交流の場を提供した。

時 期	平成26年4月27日～平成27年3月1日 日曜日 午後2時～3時
内 容	全20回 18か国（アイルランド・タイ・ブラジル・フィリピン・アメリカ・中国・フランス・ジャマイカ・ウクライナ・スペイン・マリ・ペルー・カンボジア・ポーランド・ベトナム・チェコ・ミャンマー・日本）の文化紹介の講演、歌や踊りの披露
参 加 者	延べ1,634人

(3) 「国際の日」事業の開催（受託事業＋自主事業）

T I A が設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、T I A のボランティアグループ、豊田市、豊田市教育委員会とともに、事業を行った。

特に、平成26年度は豊田市合併、愛・地球博、E S D（国連が提唱する持続可能な開発のための教育）がそれぞれ10年を迎える記念すべき年と位置付け、T I A のみならず、市や各支所の協力を得て、オール豊田市でこの3つのコンセプトと国際化全体をより広く市民へアピールするため、「国際の日」の一連のイベントと併せて、実施した。

時 期	平成26年10月1日（水）～10月5日（日）
場 所	とよたグローバルスクエア他
来場者数	延べ1,200人 (内訳 4日：100人 5日：約1000人 パネル展など期間を通じて：約100人)

ア 「国際の日」交流イベント前夜祭 映画『電気自動車の逆襲』の上映会とトーク

時 期	平成26年10月4日（土）午後6時20分～8時30分
内 容	映画『電気自動車の逆襲』の上映会と在名古屋米国領事館首席領事と聴衆とのディスカッション
参 加 者	88人

イ 「国際の日」交流イベント

T I A に所属するボランティアグループや関連団体・外国籍市民から協力を募り、市民の参加を重視した交流イベントを行った。大きくは1階と3階の両ステージでの企画・体験コーナー・飲食コーナーに分けて実施した。

時 期	平成26年10月5日（日） 午前11時～午後3時
内 容	

(ア) ステージ企画

3階	デトロイト市交換学生派遣事業 派遣団報告会	交換学生派遣団
	オカリナイやしの風	ほづみ会・ポコ ア ポコ
	日本文化体験ライブ！着付けショー	日本文化紹介グループ
	外国人から見て、それって「当たり前」？！	豊田市外国人市民会議

	多言語バージョン『幸せなら手をたたこう around the world』	トルシーダ
	『ナショナルデースペシャル 英国～UKカルチャー紹介とアフタヌーンティー体験』	英語ボランティアGLOBE
1階	ダンス&ボーカステージ	sweet magic
	世界の歌	Alpha 日本語教室
	ウクライナの歌姫、バンドウーラの演奏	カテリーナ
	いっしょにおどろう 恋する世界のフォーチュンクッキー他	日本語サロン
	愛・地球博フレンドシップ国メキシコ、昼さがりの音楽	有志メキシコグループ
	フェスタジュニーナブラジルのフォークロアダンス	希望の光

(イ) 体験コーナー

とよた グロー バルス クエア	ESD環境教育ワークショップ	ESD LOVEARTH
	東日本大震災チャリティバザー	オープンハート
	フェスタジュニーナ ブラジルの祭り	希望の光
3階 B 棟	話してみよう！ 世界のことば	にほんごひろば
	ミライのフツー ブース	T I A
2階	飾り巻き寿司	E - I F F

(ウ) その他のイベント

3階 国 際 交 流 コ ー ナ ー	各支所の名産品コーナー	足助支所・旭支所・稲武支所・小原支所・藤岡支所
	コーヒーとタイの民芸品	ほづみ会
	フェアトレードコーナー	anam フェアトレード&ナチュラル
	ウクライナ チョコレート販売	ロシェン
	集めて国際協力コーナー	T I A
1階 ピ ロティ	五平餅他下山の名産	下山観光協会
	メキシカンタコス	移動販売車ナウナウ

ウ 「国際の日」パネル展

国際交流や多文化共生に取り組むボランティアやNPO法人等の活動を紹介するパネル展を開催した。

期 間 平成26年9月28日(日)～10月5日(日)

展示団体数 17団体

エ 啓発グッズ(クリアファイル)の配布

(ア)「国際の日」について学べる情報を記載したクリアファイルを、「国際の日」給

食に合わせて、市内の小・中・養護学校(102校)の小学4年生、中学1年生を対象に配布し、一般向けにもTIA窓口にて配布した。

配布部数 12,000部

オ エンジョイとよたツアー

TIAボランティアグループEIFFの協力を得て、来訪外国人がいつでも、一人でも楽しめる豊田市駅を発着地点とした市内観光モデルコースを多言語(英語・ポルトガル語・中国語)で作成して、外国人交流事業(日本語教室受講者など外国人住民対象の交流事業)の参加者やTIA・市役所・観光案内所を通じて配架し、市民への周知・配布に努めた。

仕様 A4サイズ表裏2面、フルカラー印刷(コート紙110kg)、3つ折り

コース 豊田市民芸館、豊田市中心市街地(英語のみ増刷)

配布部数 各1,000部

カ その他：他団体との共同企画

(ア)「国際の日」給食

市内の小中学校で10月第1週目に、アメリカの公民権法制定50周年にちなみ、アメリカのメニューを「国際の日」給食として、教育委員会学校給食課が提供した。

(イ) JICA海外ボランティア説明会

JICAの行う海外ボランティア事業の説明会を行い、市民が国際協力に興味を持ち、参加する機会を提供した。

日時：平成26年10月5日(日) 午後2時～4時

場所：キラッ☆とよた(豊田市男女共同参画センター) 情報交換室

主催：JICA中部

参加者数：32人

成果：協力隊経験者から直接ボランティア活動中の体験談を聞くことができ、個別相談にも対応した。特に本年はシニア層が増え、広く国際協力活動への啓発ができた。

(ウ) ESD環境ワークショップ

平成26年11月に名古屋市で行われたESD世界会議のPRとESD関連の活動の周知を掲げる団体であるESDの「愛・地球プロジェクト」LOVEARTH(ラバース)による環境クイズやバルーンアートなどをブースにて行い、主に親子づれに好評を博した。

日時：平成26年10月5日(日) 午前11時～午後3時

場所：とよたグローバルスクエア

主催：LOVEARTH

(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業(自主事業)

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体とともに開催し、交流事業の多様化を図った。具体的には、ブースの出店・参加者募集やちらしの翻訳・受付

対応やイベント等の案内を行った。

- ア オールトヨタ・ビッグ・ホリデー T I Aブース出展とイベントP R
平成26年10月26日(日)
- イ 駐名古屋韓国総領事館主催韓国文化体験講座 I N豊田 募集と受付・当日案内対応
平成26年11月30日(日)
- ウ 新☆豊田市10年祭 とよたのチカラ!満サイ展 ブース出展
平成27年3月8日(日)
- エ 公益財団法人 あすて 日本文化体験デー T I A利用者へP R協力
平成27年3月22日(日)

(5) 国際協力機構(J I C A)ボランティア説明会開催事業(自主事業)

J I C Aの海外ボランティア派遣事業の説明会を開催し、シニアや日系ボランティア等への参加や国際協力への理解・促進に努めた。国際の日事業との相乗効果を狙い、国際の日の交流イベント開催中に開催した。

時 期 平成26年10月5日(日)午後2時~4時
参加者数 32人

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等の支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介事業(自主事業)

通訳、交流、支援などを行うボランティア292人が登録し、多様な活動を展開した。「国際の日」関連行事などでボランティアの協力を得て事業を進めた。

ア ボランティアの登録・育成・紹介の実施

個人、又はグループボランティアは、年度ごとに登録・更新する。新たに登録を希望する人には個々のボランティア活動を紹介し、人材の育成を図った。

- ・個人ボランティア
 - 通訳・翻訳
 - 交流企画・推進ボランティア
 - 情報発信ボランティア
 - ホームステイ・ビジット
 - 子ども英語交流補助ボランティア
 - 日本語学習支援
- ・グループボランティア
 - 英 語
 - E - I F F
 - 英語ボランティアG L O B E
 - Toyota English Club (新規)
 - 国際交流
 - オープンハート
 - 日本文化紹介グループ
 - 多文化共生
 - 日本語サロン
 - A l p h a日本語教室
 - 希望の光

国際協力
情報提供

トルシーダ
ほづみ会
ひらがなういずゆー

(2) ボランティア意見交換会の開催（自主事業）

T I A の事業、ボランティアグループの活動状況の情報を共有をするとともに、ボランティア活動環境の整備に努めた。国際の日イベントについての意見交換と反省を行うとともに、次年度の計画について話し合った。

時 期 平成 26 年 4 月 19 日（土）
平成 27 年 2 月 21 日（土）

(3) 子ども英語交流補助ボランティア（自主事業）

豊田市教育委員会と協力して、小学校で行われている英語学習の補助をするボランティアを募り、各学校へ派遣した。

時 期 平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月
派遣校数 15 校
派遣人数 25 人

(4) 国際理解教育セミナー（受託事業）

地球規模の問題への理解を深め、解決のため実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした、参加体験型のセミナーや映画上映会を 3 回行った。今年度はサッカーワールドカップが、南米ブラジルで開催されたことから、ブラジルにフォーカスし、講座とサンバパレードを実体験する機会を設け、豊田市に一番多く暮らすブラジル人市民への理解を深めた。3 回目は国際協力の一環としてフェアトレードや児童労働をテーマにし、持続可能な社会を作っていくためにできることは何かを考える機会とした。

ア ワークショップ「サンバの歴史とミニレッスン体験」

時 期 平成 26 年 5 月 17 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 30 分
受 講 者 44 人
講 師 森島 由起（サンバダンサー・プロコシズオカ所属）

イ ワークショップ「実感！サンバ体験」

時 期 平成 26 年 5 月 25 日（日）午前 11 時 30 分～午後 1 時 30 分
受 講 者 28 人
講 師 森島 由起（サンバダンサー・プロコシズオカ所属）
サンバチーム プロコシズオカ

ウ 映画『バレンタイン一揆』上映と製作者トーク

時 期 平成 27 年 2 月 11 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 30 分
受 講 者 50 人
講 師 白木朋子氏（特定非営利活動法人 ACE 事務局長）

(5) 外国語講座（受託事業）

ア ハングル講座

注目度の高い隣国・韓国の言語や文化を学ぶことにより、理解を深める機会を提供した。

時 期 平成26年8月23日～11月15日
 毎週土曜日 午後2時～3時30分 全12回
 受講者 17人

イ 中国語講座

市内在住の外国人の中で2番目に多い中国の文化理解を図るとともに、日本人と中国人の友好親善の機会を提供した。

時 期 平成26年10月12日～平成27年2月8日
 (年末年始を除く)
 毎週日曜日 午前10時～11時30分 全15回
 受講者 10人

ウ その他外国語講座

上記以外の外国語講座について、市民のニーズや講師の確保に応じて選択し開催した。

(ア) ブラジル文化体験講座「あなたの街のブラジル講座」

入門レベルのポルトガル語に加えブラジルの多様な文化を体験する連続講座を開講し、市内在住の外国人の中で1番多いブラジルの理解を深める機会を提供した。

時 期 平成27年1月10日～3月14日
 毎週土曜日 午後1時30分～3時30分 全10回
 受講者 15人

(イ) 母語保持教室(新規)

中国・ブラジルにルーツを持ち、中国語・ポルトガル語の保持を希望する子ども向けに母語保持教室を開催した。各言語、2クラスにレベル分けをして実施した。

時 期 中国語 平成26年4月4日～平成27年3月27日
 毎週金曜日 午後6時30分～8時 全46回
 ポルトガル語 平成26年4月5日～平成27年3月28日
 毎週土曜日 午後2時～3時30分 全46回

受講者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
中国語	9	9	12	13	10	11
ポルトガル語	25	23	24	24	18	22

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中国語	12	14	14	12	11	11
ポルトガル語	20	21	23	21	23	29

(6) 小学生国際理解教育学校招待プログラム（受託事業）

豊田市内の8つの小学校の児童756人に対し、大学生を中心とした市民ボランティアグループが講師となり国際理解教育を推進した。平成26年度は各小学校にて実施した。詳細は以下の通り。

実施日	学校名	参加学年 児童数	講師団体	実施内容
6月6日 (金)	市木	6年 84人	多言語絵本の会	世界の言葉の違いと類似点。5言語による絵本の読み聞かせ
6月20日 (金)	足助	5、6年 27人	幼い難民を考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チョッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」 おもちゃ作りを通した国際協力
6月24日 (火)	東保見	5年 90人	名古屋大学 E I U P	どれだけ分かるかな？ インドネシア出身の留学生による紹介
6月25日 (水)	若林東	3年 106人	名古屋大学 E I U P	一緒に遊ぼう！ インドネシア、ミャンマー出身留学生による遊びの紹介と体験
9月19日 (金)	小渡	5、6年 20人	幼い難民を考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チョッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」 おもちゃ作りを通した国際協力
9月24日 (水)	市木	6年 84人	名古屋大学 E I U P	発展途上国について知ろう ブラジル、フィリピン、東ティモール出身留学生による紹介
10月17日 (金)	花山	6年 19人	名古屋大学 E I U P	他国の学校生活を知ろう！ ブラジル、タイ、インドネシア、ベトナム出身留学生による母国の学校紹介
11月19日 (水)	平和	5年 65人	愛知淑徳大学	地球のごはん フェアトレードをゲーム形式で紹介
11月20日 (木)	西広瀬	4年 15人	幼い難民を考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チョッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」 おもちゃ作りを通した国際協力
11月21日 (金)	平和	3年 66人	名古屋大学 E I U P	一緒に遊ぼう！ ベトナム、インドネシア出身留学生による遊びの紹介と体験
11月25日 (火)	平和	6年 77人	名古屋大学 E I U P	発展途上国について知ろう インドネシア、ミャンマー出身留学生による母国の紹介
11月26日 (水)	花山	6年 19人	幼い難民を考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チョッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」 おもちゃ作りを通した国際協力

11月27日 (木)	市木	6年 84人	愛知淑徳 大学	地球のごはん フェアトレードをゲーム形式で紹介
	合計	756人		

(7) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業（受託事業）

小中学校の総合学習を始めとした様々な学びの場で取組が行われている国際理解教育について関連資料の紹介や講師派遣の支援を行い、国際理解教育を推進した。また依頼に応じ、市職員や一般市民を対象とした国際理解教育講座を企画・開催した。

相談件数 6件

対応件数 4件（うち、講師派遣・紹介4校）

(8) 草の根の国際交流の推進（自主事業）

第12回とよた国際交流市民会議を開催し、各団体の今年度前半の活動報告と後半の活動計画を共有し、意見交換するとともに、10月に実施する「国際の日」への協力依頼を行った。

時 期 平成26年7月16日（水） 午後1時30分～2時30分

出席団体 15団体

(9) とよたグローバルスクエア運営事業（自主事業）

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供及び外国人への生活やイベント、観光地等に関する情報の提供、各種相談への対応をした。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営した。

ア ライブラリー、新聞・雑誌コーナーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、とよたグローバルスクエアに新たに新刊図書やイベントと連動した図書の紹介コーナーを設置した。新聞・雑誌コーナーでは、近隣の国際交流協会の会報を配架し、利用者に近隣協会の取組みを紹介した。

イ インターネット端末、無線LANの設置

誰でも接続できる無線のLANサービスを提供した。また、利用者からの依頼に応じて事務局のインターネットパソコンを利用して情報提供を行った。

ウ 掲示板など情報コーナーの充実

掲示板など情報コーナーを充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとした。また、多言語の情報・国際理解のイベント等の案内を収集・提供した。

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語講座（受託事業）

ア T I Aにほんごひろば

市内及び近隣市町村在住の外国人が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、日常生活を送るための一助として、とよた日本語学習支援システムを活用した日本語教室を実施した。

時 期	1期：平成26年4月22日～7月26日 2期：平成26年8月5日～11月15日 3期：平成26年11月25日～平成27年3月14日
ク ラ ス	基礎クラス（入門～初級レベル：13回） 火曜日 午後6時30分～8時 金曜日 午後1時30分～3時 総合クラス（初中級レベル：13回） 木曜日 午後6時30分～8時 土曜日 午前10時～11時30分
受 講 者	318人（1期110人、2期106人、3期102人）
出 身 国	中国・ブラジル・インドネシア・フィリピン・ベトナム・タイほか

イ T I A にほんごひろば参観日（3期は公開成果発表会）

新しいボランティアや受講生の獲得、市民の国際理解の推進を目的とし、にほんごひろばで行われている成果発表会を一般公開し、日本語教室の取り組みを発信した。受講生にとっては公開の場で発表をやり遂げたり、日本語を使って市民と交流したりするなど、達成感を得られる貴重な機会となった。

時 期	1期：平成26年7月19日（土）午後1時～2時30分 2期：平成26年11月8日（土）午後1時～2時30分 3期：平成27年3月7日（土）午後1時～2時30分
-----	---

（2）外国人多言語相談事業（受託事業）

土日にポルトガル語、中国語相談、平日昼間に中国語・英語の相談窓口を設けた。年間相談件数は702件となった。

ア ポルトガル語相談

土曜日・日曜日にポルトガル語相談に対応した。

時 期	平成26年4月1日～平成27年3月31日 毎週土・日曜日 午前10時～午後4時
相談件数	121件

イ 中国語相談

増え続ける中国語での相談に対応するため、毎日中国語相談に対応した。

時 期	平成26年4月1日～平成27年3月31日 火曜日 午後1時～4時 水・木・金・日曜日 午前10時～午後4時 土曜日 午前10時～正午
相談件数	316件

ウ 当協会の職員による相談事業

上記相談員常駐の時間帯以外や英語及び日本語での対応は常時、当協会職員が実施

した。

時 期 平成26年4月1日～平成27年3月31日
相談件数 265件

(3) 通訳派遣事業（受託事業）

外国人住民が市民生活を送る上で人道・人権に関わり、また緊急性の高い問題（福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続など）に通訳補助が必要な場合に通訳者を派遣した。また、当事業を適用できない案件で依頼があった場合は、状況に応じて通訳者を紹介した。

相談件数 17件（うち4件は派遣、紹介に至らず）
派遣 派遣件数 11件
言語：ポルトガル語5件、英語1件、タガログ語4件、
スペイン語1件
紹介 紹介件数 2件
言語：英語1件、中国語1件

(4) 翻訳事業（受託事業＋自主事業）

市役所など公的機関に提出する公的書類について市民から依頼のあった翻訳を行うとともに、行政サービス等に関する翻訳業務を豊田市から受託して、実施した。

依頼件数 受託分：34件
言語：中国語31件、英語2件、ポルトガル語1件
その他：47件（出生・結婚証明書、戸籍謄本の翻訳など）
言語：英語40件、ポルトガル語4件、中国語2件、スペイン語1件

(5) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座（受託事業）

大規模災害発生時、豊田市の要請によって出動し、外国人被災者への通訳・翻訳といった言葉の面からサポートを行う人材を確保し、支援に必要なスキルを高めるための講座を行った。

時 期 第1回：平成26年10月18日（土）午後1時～4時
第2回：平成26年10月25日（土）午前10時～午後3時
内 容 第1回：
会場：とよたグローバルスクエア
1) オリエンテーション（TIA）
2) 講義：豊田市の国際化の状況、災害対策本部における・外国人対策班について（国際課）、豊田市の防災体制について（防災対策課）、豊田市保見地域の多文化共生に関する取組みについて（国際課）
3) ワークショップ：豊田市消防本部保見出張所職員による救急救命講座
第2回：
会場：東保見小学校、公団集会所
1) 実地訓練：保見ヶ丘四自治区合同「保見ヶ丘防災フェスタ」
・各体験ブースにて通訳として活動する。
・緊急メール豊田の登録案内の補助、通訳
2) ワークショップ：外国人市民会議のメンバーと外国人の防災に関する意見交換

3) ふりかえり、ボランティア登録、修了証授与

受講者 第1回15人(海外出身者7人)、第2回10人(海外出身者7人)
修了者 10人(言語別:英語6・ポルトガル語2・韓国語1・シンハラ語1・
中国語1・ドイツ語1・フランス語1・ベンガル語1) ※1人2言語
以上話せる人を含む。

(6) とよた日本語学習支援システム支援事業(受託事業)

平成20年度から開始された「とよた日本語学習支援システム」(豊田市から名古屋大学への委託事業)のシステムコーディネーターへの活動場所を提供するとともに、豊田市と協力しながら、企業及び地域における日本語教室の開催やボランティア募集・派遣等のサポートを随時行い、外国人住民に対する日本語学習の機会拡充を図った。また、継続してプログラム・コーディネーター養成講座運営への支援を行った。

平成25年度から、T I Aの日本語教室において、とよた日本語学習支援システムのカリキュラムを導入したクラスを開講、継続して市内でのプログラムの普及に貢献した。

(7) 外国人教育支援事業(受託事業)

市内で学習支援の場を求める外国人の子どもたちが集まるN P O法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳スタッフを雇用・派遣し、外国人を含む子どもたち全体の教育環境の改善に努めた。

時 期 平成26年4月1日～平成27年3月31日
派遣先 N P O法人子どもの国、N P O法人トルシーダ、
N P O法人保見ヶ丘国際交流センター、豊田市立西保見小学校
計4団体

(8) 外国人交流事業(自主事業・新規)

にほんごひろばの受講生など外国人住民を対象に、日本文化や豊田市の魅力に親しんでもらうための交流会を実施し、参加者同士の交流の機会にもなった。

時 期 第1回:平成26年7月31日(木)午後1時～4時
第2回:平成26年11月15日(土)午後1時30分～4時30分
第3回:平成26年12月20日(土)午前11時30分～午後1時
参加者 第1回:27人
第2回:20人
第3回:35人
内 容 第1回:「TOYOTAの工場見学に行こう!」
トヨタ自動車堤工場とトヨタ会館を見学するバスツアー
第2回:「Enjoy Cool Japan!外国人のための陶芸体験」
豊田市民芸館での陶芸体験(とよたまちさとミライ塾 参加事業)
第3回:「日本の年末行事、餅つきを体験しよう」
餅つき大会(協力:Alp ha日本語教室)

公益目的事業4

国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

(1) T I A 機関誌発行事業 (自主事業)

国際交流に関する情報やT I Aの事業案内等を機関誌「GLOBAL INFO」として発行し、国際交流の推進とT I Aに対する協力支援を得るため、市公共施設や県・市町村国際交流担当部署、各種国際交流団体などの関係機関、T I A利用者、ボランティア、賛助会員等に配布した。

発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
発行部数 3,000部/1回

(2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」(自主事業)

豊田市の広報紙に英語・ポルトガル語による各種生活情報を掲載した。

発行回数 24回(毎号掲載)
発行部数 約160,000部/1回

(3) T I A ホームページの運営 (自主事業)

多言語による情報提供について、外国語相談員を活用し、提供できる情報の量と質の拡充を図った。また、ソーシャルネットワークサービスを有効に活用し、よりタイムリーな情報提供を心がけた。

その他 ボランティアグループなどの活動実績

T I Aに所属する11のグループ活動に対し、相談と支援を行った。

(1) 国際交流

ア オープンハート

以下のホームステイにおけるコーディネートを行った。

J I C A 青年研修ホームステイ受入

日本が政府開発援助として行う開発途上国への技術協力の一環として、スリランカより派遣された産業振興政策に携わる若手行政官が、平成27年1月25日から2月3日までの全10日間のスケジュールで愛知県内の施設の視察や講座を受講する目的で来日した。日本の技術や産業を知る上で欠かすことのできない日本人の家庭生活や精神、習慣、考え方等を学ぶ目的で、本プログラムのホームステイに協力し、市民との国際交流の場を提供した。

時期 平成27年1月31日(土)～2月1日(日)
受入人数 13人

イ 日本文化紹介グループ

外国人へ日本文化(茶道・書道・華道・着付け・折り紙等)を体験するクラスを随時開催し、104人の参加者に日本文化を紹介した。

また、季節の行事にちなんだ料理教室を2回開催したほか、11月には喜楽亭にて日本文化体験デーを実施し、訪れた外国人延べ18人に上記日本文化の手ほどきを行った。

(2) 国際協力

ほづみ会

タイ山岳民族の子どもの教育支援を目的としたバザーやタイ理解講座・タイ語教室を実

施した。また、平成26年度は会が発足して25周年となることから記念誌も発行した。下記以外には、毎月10日に豊田市内のボランティア育成団体公益財団法人あすてにおいて、バザーブースを出店した。

ア ほづみ会総会

内 容 中野穂積さんの来日に併せ、現地での活動報告を実施。またタイにおける就労支援を目的に栽培しているコーヒーの試飲も行った。
時 期 平成26年4月26日(土)
参 加 者 22人

イ 「ふれあい講座」の開催

内 容 中野穂積氏によるタイでの今後の活動について
時 期 平成26年9月27日(土)
参 加 者 25人

ウ 国際の日 タイコーヒーの販売

内 容 現地での就労支援につながるタイコーヒーの販売
時 期 平成26年10月5日(日)
参 加 者 5人

エ 「ほっとかん祭り」への参加

内 容 タイを始めとした民芸品バザー
時 期 平成27年3月8日(日)

(3) 在住外国人との交流・支援

ア E-IFF

毎週木曜日に定例会を開催する傍ら、下記の活動を定期的実施。特に平成26年度は豊田科学体験館とのコラボレーション事業において、「英語でプラネタリウム」における通訳等、外部との連携イベントも手がけた。

(ア) 英語サロンの開催

英語による講演会と講師との交流を行った。

第1回 平成27年1月17日(土)

「Jamaican Pride」 参加者15人

第2回 平成27年2月28日(土)

「近江メソッドを体験しよう①」 参加者34人

第3回 平成27年3月14日(土)

「近江メソッドを体験しよう②」 参加者29人

(イ) 外国人向け日本の家庭料理講習会

「飾り巻き寿司」季節に合わせた日本料理の講習会を英語で解説

平成26年5月31日(土) 参加者19人

(ウ) 「国際の日」交流イベント参加

5月に好評を博した「飾り巻き寿司」の体験講座

平成26年10月5日(日) 午前11時～午後3時 参加者 21人

(エ) 外国人向け日本の食文化講座

「抹茶の石臼挽きと茶飯のおにぎり作り体験」

平成26年11月29日(土) 参加者22人

(オ) 英語でプラネタリウムにおける英語ナレーション通訳

平成26年7月13日(日) ボランティアとして5人参加

平成27年1月17日(土) 同上

イ 日本語サロン

毎週水曜日に日本語教室を開催するとともに、学習者のための託児や、外国人住民のための子育て支援活動を実施した。

時 期 前期 平成26年4月9日～9月10日 96人

後期 平成26年10月8日～平成27年3月18日 101人

ウ Alpha日本語教室

毎週日曜日に日本語教室を開催するとともに、外国人との交流・仲間づくりを目的とした各種交流事業を実施した。

時 期 平成26年5月11日～8月3日 89人

平成26年9月14日～12月14日 88人

平成27年1月18日～4月12日 86人

エ 英語ボランティアGLOBE

毎週土曜日の午後に活動し、英語のスキルアップや外国人スピーカーとの交流イベントの企画などを行った。

(ア) ナショナルデーの企画

ボランティアの英語力を生かしてナショナルデーを企画した。外国人講師は英語で講演を行い、ボランティアが逐次通訳する形により、日本語が話せない講師であっても講演を行うことができ英語に触れる良い機会となった。

平成26年4月27日(日)

「アイルランド」 参加者 70人

平成26年9月21日(日)

「スペイン」参加者 182人

(イ) 国際の日講演会

ナショナルデースペシャル「ナショナルデースペシャル 英国～UKカルチャー紹介とアフタヌーンティー体験」

(公益目的事業1(3)「国際の日」事業の開催を参考)

オ トルシーダ

18歳までの不就学、不登校の外国籍児童生徒を対象に、日本語指導、教科学習指導、

中卒認定試験及び高校受験指導などの学習及び進学相談全般、保護者との面接、学校など関係機関との連携などを年間を通じて行った。

また、「国際の日」に文化紹介を通じた国際交流を行った。

文化紹介 「国際の日」多言語バージョン『幸せなら手をたたこう around the world』
(公益目的事業 1 (3) 「国際の日」事業の開催を参考)

(4) 学習・情報提供

ひらがなういずゆー

外国人のためのひらがな情報紙「ひらがなういずゆー」を発行し、生活や地域情報を3言語(ポルトガル語・英語・中国語)表記も含め提供した。年3回、1,000部発行。外国籍児童・生徒のいる学校や地域の交流館・日本語教室などを中心に配布した。

管理部門

(1) 理事会・評議員会開催状況

ア 理事会

(ア) 平成26年度第1回理事会 6月4日(水)

議事

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 議案第1号 | 平成26年度第1回評議員会の開催について |
| 議案第2号 | 公益財団法人豊田市国際交流協会会計規則の一部改正について |
| 議案第3号 | 公益財団法人豊田市国際交流協会資金運用方針の一部改正について |

承認

- | | |
|-------|----------------------|
| 承認第1号 | 平成25年度事業報告及び決算報告について |
| 承認第2号 | 基本財産等の運用状況について |

報告

- | | |
|-------|------------------|
| 報告第1号 | 代表理事の職務の執行状況について |
|-------|------------------|

(イ) 平成26年度第2回理事会 11月27日(木)

議事

- | | |
|-------|--|
| 議案第4号 | 公益財団法人豊田市国際交流協会就業規則の一部改正について |
| 議案第5号 | 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について |
| 議案第6号 | 公益財団法人豊田市国際交流協会臨時職員の就業等に関する規則の一部改正について |

報告

- | | |
|-------|------------------|
| 報告第2号 | 代表理事の職務の執行状況について |
| 報告第3号 | 賛助会員加入状況について |

(ウ) 平成26年度第3回理事会 12月25日(木)

※決議の省略により承認可決（書面表決）

議事

議案第7号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

議案第8号 公益財団法人豊田市国際交流協会再任用職員の就業等に関する規則の一部改正について

（エ）平成26年度第4回理事会 平成27年3月12日（木）

承認

承認第3号 平成26年度収支予算（損益）の補正について

承認第4号 平成27年度事業計画及び収支予算（損益）について

報告

報告第4号 新規採用職員について

（オ）平成26年度第5回理事会 平成27年3月31日（火）

※決議の省略により承認可決（書面表決）

議事

議案第9号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

議案第10号 公益財団法人豊田市国際交流協会再任用職員の就業等に関する規則の一部改正について

イ 評議員会

平成26年度第1回評議員会 6月27日（金）

議事

議案第1号 理事の選任について

承認

承認第1号 平成25年度事業報告及び決算について

(2) 評議員一覧

平成27年3月31日現在

1	評議員	笠井 保弘	前豊田市教育委員会 教育長
2	評議員	幸村 的美	豊田市 副市長
3	評議員	小島 洋一郎	豊田商工会議所 副会頭
4	評議員	財津 裕真	トヨタ自動車株式会社 総務部長
5	評議員	武田 律子	国際ソロプチミスト豊田 会長エレクト
6	評議員	近田 研	前一般社団法人豊田加茂医師会 会長
7	評議員	寺部 暁	学校法人安城学園 理事長

(3) 役員一覧

平成27年3月31日現在

1	代表理事	豊田 彬子	公益財団法人あすて 理事長
2	代表理事	今井 康夫	公益財団法人豊田市文化振興財団 理事長
3	代表理事	高津 康孝	トヨタ自動車株式会社
4	理事	丹羽 誠	豊田市商業連合協同組合 相談役
5	理事	原田 裕保	豊田市企画政策部 部長
6	理事	湊 裕	連合愛知豊田地域協議会 事務局長
7	理事	山村 史子	学校法人・専門学校名古屋医専
8	理事	黒土 大介	前一般社団法人豊田青年会議所 副理事長

1	監事	畔柳 寿文	豊田市総務部 部長
2	監事	村山 明司	東海税理士会豊田支部 支部長

(4) 事業体系図

公1 地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

- 公1 (1) 国際親善使節の受入
- 公1 (2) ナショナルデーの開催
- 公1 (3) 「国際の日」事業の開催
- 公1 (4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業
- 公1 (5) 国際協力機構 (JICA) ボランティア説明会開催事業

公2 地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等支援に関する事業

- 公2 (1) ボランティア登録・育成・紹介事業
- 公2 (2) ボランティア意見交換会の開催
- 公2 (3) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業
- 公2 (4) 子ども英語交流補助ボランティア
- 公2 (5) 国際理解教育セミナー
- 公2 (6) 外国語講座
- 公2 (7) 小学生国際理解教育学校招待プログラム
- 公2 (8) 草の根の国際交流の推進
- 公2 (9) 国際交流市民事業助成金事業 (平成26年度は休止)
- 公2 (10) 自主サークル・後援団体への支援事業 (平成26年度は休止)
- 公2 (11) とよたグローバルスクエアの運営

公3 外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

- 公3 (1) 日本語講座
- 公3 (2) 緊急日本語講座 (平成26年度は休止)
- 公3 (3) 外国人多言語相談事業
- 公3 (4) 通訳派遣事業
- 公3 (5) 翻訳事業
- 公3 (6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座
- 公3 (7) とよた日本語学習支援システム支援事業
- 公3 (8) 外国人子弟教育支援事業

公4 国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

- 公4 (1) TIA機関誌発行事業
- 公4 (2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」
- 公4 (3) TIAホームページの運営

附属明細書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。